【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【公開番号】特開2001-135023(P2001-135023A)
【公開日】平成13年5月18日(2001.5.18)
【出願番号】特願平11-312630
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　20/10　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　 5/85　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　30/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　20/10　３０１Ｚ
Ｈ０４Ｎ　 5/85　Ｚ
Ｇ０６Ｆ　17/60　１２４
Ｇ０６Ｆ　17/60　３２６

【手続補正書】
【提出日】平成18年10月30日(2006.10.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項４】　映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる貸与者用ＤＶＤ装置であって、
前記ＤＶＤには、
前記映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
前記ＲＡＭ領域に対して書き込みを行うためのＤＶＤ書込部、
前記ＲＡＭ領域に対して読み出しを行うためのＤＶＤ読出部、
前記ＤＶＤ書込部および前記ＤＶＤ読出部を制御する書込読出制御部、および
被貸与者用ＤＶＤ装置に所定の再生記録動作を行わせるための再生記録制御プログラムを蓄積した再生記録制御プログラム蓄積部を備え、
前記書込読出制御部は、前記ＤＶＤ書込部を制御して、貸し出そうとするＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域に前記再生記録制御プログラムを書き込み、それによって、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出し、
抽出したＣＭを当該ＲＡＭ領域に書き込み、
当該ＤＶＤに含まれるＲＯＭ領域から前記映像および／または音声を、当該ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生し、
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成して当該ＲＡＭ領域に書き込む再生記録動作を行う環境を、前記被貸与者用ＤＶＤ装置上で実現し、
前記書込読出制御部は、さらに、前記ＤＶＤ読出部を制御して、返却されたＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域から前記履歴データを読み出すことを特徴とする、貸与者用ＤＶＤ装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項６
【補正方法】変更

【補正の内容】
【請求項６】　映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる被貸与者用ＤＶＤ装置であって、
前記ＤＶＤには、
前記映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
再生記録制御プログラムが貸し出し時に書き込まれる、読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
前記ＲＡＭ領域に対して書き込みを行うためのＤＶＤ書込部、
前記ＲＡＭ領域および前記ＲＯＭ領域に対して読み出しを行うためのＤＶＤ読出部、
デジタル放送を受信するためのデジタル放送チューナ部、および
前記ＤＶＤ書込部、前記ＤＶＤ読出部および前記デジタル放送チューナ部を制御する再生記録制御部を含み、
前記再生記録制御部は、
前記ＤＶＤ読出部を制御して、借り受けたＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域から前記再生記録制御プログラムを読み出し、
読み出した再生記録制御プログラムに従って、前記ＤＶＤ書込部、前記ＤＶＤ読出部および前記デジタル放送チューナ部を制御し、それによって、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出し、
抽出したＣＭを当該ＲＡＭ領域に書き込み、
当該ＤＶＤに含まれるＲＯＭ領域から前記映像および／または音声を、当該ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生し、
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成して当該ＲＡＭ領域に書き込む再生記録動作を行う環境を実現する、被貸与者用ＤＶＤ装置。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項８】　映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる被貸与者用ＤＶＤ装置において実行される再生記録制御プログラムを記録した記録媒体であって、
前記ＤＶＤには、
前記映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
前記再生記録制御プログラムが貸し出し時に書き込まれる、読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出するステップ、
抽出したＣＭを前記ＲＡＭ領域に書き込むステップ、
前記ＲＯＭ領域から前記映像および／または音声を、前記ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生するステップ、および
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成して前記ＲＡＭ領域に書き込むステップを含む再生記録動作を行う環境を、前記被貸与者用ＤＶＤ装置上で実現するための再生記録制御プログラムを記録した、記録媒体。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
第４の発明は、映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる貸与者用ＤＶＤ装置であって、

ＤＶＤには、
映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
ＲＡＭ領域に対して書き込みを行うためのＤＶＤ書込部、
ＲＡＭ領域に対して読み出しを行うためのＤＶＤ読出部、
ＤＶＤ書込部およびＤＶＤ読出部を制御する書込読出制御部、および
被貸与者用ＤＶＤ装置に所定の再生記録動作を行わせるための再生記録制御プログラムを蓄積した再生記録制御プログラム蓄積部を備え、
書込読出制御部は、ＤＶＤ書込部を制御して、貸し出そうとするＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域に再生記録制御プログラムを書き込み、それによって、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出し、
抽出したＣＭを当該ＲＡＭ領域に書き込み、
当該ＤＶＤに含まれるＲＯＭ領域から映像および／または音声を、当該ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生し、
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成して当該ＲＡＭ領域に書き込む再生記録動作を行う環境を、被貸与者用ＤＶＤ装置上で実現し、
書込読出制御部は、さらに、ＤＶＤ読出部を制御して、返却されたＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域から履歴データを読み出すことを特徴としている。

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
第６の発明は、映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる被貸与者用ＤＶＤ装置であって、
ＤＶＤには、
映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
再生記録制御プログラムが貸し出し時に書き込まれる、読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
ＲＡＭ領域に対して書き込みを行うためのＤＶＤ書込部、
ＲＡＭ領域およびＲＯＭ領域に対して読み出しを行うためのＤＶＤ読出部、
デジタル放送を受信するためのデジタル放送チューナ部、および
ＤＶＤ書込部、ＤＶＤ読出部およびデジタル放送チューナ部を制御する再生記録制御部を含み、
再生記録制御部は、
ＤＶＤ読出部を制御して、借り受けたＤＶＤに含まれるＲＡＭ領域から再生記録制御プログラムを読み出し、
読み出した再生記録制御プログラムに従って、ＤＶＤ書込部、ＤＶＤ読出部およびデジタル放送チューナ部を制御し、それによって、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出し、
抽出したＣＭを当該ＲＡＭ領域に書き込み、
当該ＤＶＤに含まれるＲＯＭ領域から映像および／または音声を、当該ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生し、
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成して当該ＲＡＭ領域に書き込む再生記録動作を行う環境を実現する。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更

【補正の内容】
【００２２】
第８の発明は、映像および／または音声をＤＶＤに記録して貸与するＤＶＤ貸与システムで用いられる被貸与者用ＤＶＤ装置において実行される再生記録制御プログラムを記録した記録媒体であって、
ＤＶＤには、
映像および／または音声が予め記録される、読み出し専用のＲＯＭ領域、および
再生記録制御プログラムが貸し出し時に書き込まれる、読み出しおよび書き込みが可能なＲＡＭ領域が含まれ、
デジタル放送を受信してＣＭを抽出するステップ、
抽出したＣＭをＲＡＭ領域に書き込むステップ、
ＲＯＭ領域から映像および／または音声を、ＲＡＭ領域からＣＭを、それぞれ所定のタイミングで読み出して再生するステップ、および
どのＣＭを何回再生したかを示す履歴データを生成してＲＡＭ領域に書き込むステップを含む再生記録動作を行う環境を、被貸与者用ＤＶＤ装置上で実現するための再生記録制御プログラムを記録している。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５１】
一方、上記一定の条件は、再生記録制御プログラムに付加された、ユーザの個人情報に基づいて決定される。
一例を挙げれば、ユーザが女性の場合、その条件を「化粧品に関するＣＭ」や「女性用服飾品に関するＣＭ」とし、男性の場合、「車に関するＣＭ」や「男性用服飾品に関するＣＭ」とすること等が考えられる。また、ユーザの趣味がスポーツの場合、その条件を「運動施設、運動用具に関するＣＭ」とし、旅行の場合、「宿泊施設、旅行用品に関するＣＭ」とすること等が考えられる。さらには、ユーザの年齢がある年齢以上であれば特定のＣＭを抽出するが、その年齢未満であれば抽出しないといった条件も考えられる。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６０】
ここで、上記ステップＳ１０５の返却処理について、詳細に説明する。
貸与者用ＤＶＤ装置２の構成は、図３に示されており、各部の機能についても、既に説明した（ステップＳ１０２についての説明箇所を参照）。
図９は、図２のステップＳ１０５の返却処理の一例を示すフローチャートである。
上記のように構成された貸与者用ＤＶＤ装置２が行う返却処理について、図９のフローチャートを用いて説明する。
返却されたＤＶＤ１が貸与者用ＤＶＤ装置２にセットされると、最初、書込読出制御部２７は、ＤＶＤ読出部２３を通じて、そのＤＶＤ１のＲＡＭ領域１ｂから履歴データを読み出し（ステップＳ４０１）、履歴出力部２６および履歴データ蓄積部２５に与える。
応じて、履歴データ蓄積部２５は、ステップＳ４０１で読み出された履歴データを蓄積する（ステップＳ４０２）。一方、履歴出力部２６は、ステップＳ４０１で読み出された履歴データを、視覚的に認識可能な文字や図表の態様で出力する（ステップＳ４０３）。
以上で、ステップＳ１０５の返却処理が完了となる。
【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７１】
そのためには、貸与者用ＤＶＤ装置２に備わるＤＶＤ書込部２２（図３参照）は、ＤＶＤ１のＲＡＭ領域１ｂだけでなくＲＯＭ領域１ａへも書き込みを行う機能を持つ必要がある。
これによって、ユーザは、希望のＤＶＤ１が全て貸し出し中で借りられない不都合がなくなり、一方、レンタル店側は、未貸し出しのＤＶＤ１を多数抱えるリスクがなくなる。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７７】
また、本実施形態では、映像（およびそれに付随する音声）をＤＶＤ１のＲＯＭ領域１ａに記録して貸与したが、音声だけをＤＶＤ１のＲＯＭ領域１ａに記録して貸与してもよい（いわゆるＤＶＤオーディオ）。
さらには、映像や音声に限らず、ビデオゲーム等のソフトウェアをＤＶＤ１のＲＯＭ領域１ａに記録して貸与してもよい。この場合、図６の被貸与者用ＤＶＤ装置３において、図示しないビデオゲーム用の処理回路を新たに設ける必要がある。